



会場：1Fギャラリー

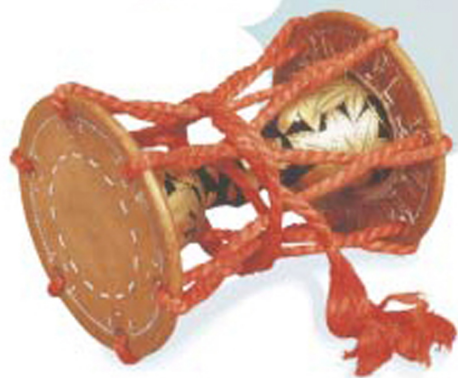
Springlike

はる色に染まる いしかわ生活工芸ミュージアム

2020.3.27 FRI » 5.18 MON

工芸カルテット

会場：2F第4企画室



いしかわ生活工芸ミュージアム
石川県立伝統産業工芸館 ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF TRADITIONAL ARTS AND CRAFTS

Springlike -はる色に染まる いしかわ生活工芸ミュージアム-

春の訪れを優しいはる色でいち早く感じていただける企画展です。春を象徴する花は、やはり「さくら」。「桜を愛でる」きっかけになったのは、平安時代・桓武天皇の頃からで、御所の庭の梅の木に代えて、吉野から取り寄せた桜の木を植えたことによると言われています。御所ではこれ以降、桜の季節になると「花の宴」が催されて、桜を愛でて歌が詠まれ、同時に管絃が演奏されました。「ひな人形」の段飾りを見てもわかるように「右近の桜」「左近の橘」としてこの国の春を代表する花となったのです。桜のピンク色はどこかふんわり柔らかな優しい気持ちを抱かせてくれると同時に新たなスタートを感じさせてくれます。当館も新しく通称が、「いしかわ生活工芸ミュージアム」と決まりました。ご来館の皆様にも新たにスタートラインに立つ新鮮な思いと春の華やぎを感じていただけたらと思います。

石川の今後のものづくりを担う若い作家たちの個性に溢れた作品を通して、今に生きる伝統工芸の新たな一面をご覧ください。

出展者：天池合織株式会社「天女の羽衣」、魚津悠（陶芸）、工房久恒（加賀友禰）、Jur（和紙アクセサリー）、鷺谷綾子（ガラス）、仲川理（陶芸）、加賀てまり器屋（五十音順）

期間 2020年3月27日(金)～5月18日(月)
時間 9:00～17:00 (最終日のみ15時まで)
会場 1Fギャラリー(無料ゾーン)

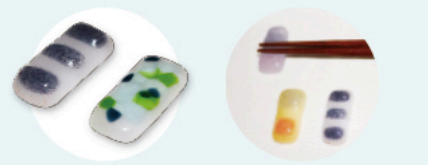


WS Day - ガラスで箸置き作り -

カットしたガラスを組み合わせて箸置きを2つ制作します。(作品は後日発送)

日時 5月9日(土) 10:00～、11:00～、13:00～、14:00～、15:00～
参加費 ¥2,000(送料込) 定員 各回4名
講師 ガラス工芸作家 鷺谷綾子

企画展関連イベント! 当日飛び入り参加大歓迎! 予約も可 (TEL:076-262-2020)



いしかわ生活工芸ミュージアム通称決定記念 特別企画展 -新聞で振り返る- 「石川県立伝統産業工芸館の36年」

当館では昨年夏より通称を全国公募し、多数のご応募の中から「いしかわ生活工芸ミュージアム」の通称を決定いたしました。昭和59年1月の開館以来、石川県の伝統的工芸品36業種の常設展、各種企画展、工芸体験を通じて多くのご来館の皆様にお楽しみいただけてまいりました。当館の36年の歩みを、開館時からの新聞記事をたどりながら振り返ります。

期間 2020年4月1日(水)～6月30日(火)
時間 9:00～17:00 (最終日のみ15時まで)
会場 2Fワークショップルーム(有料ゾーン)

4/1～有料入館者先着1万名様にノベルティプレゼント



工芸カルテット

石川県の伝統的工芸品の中で稀少とされる「琴、三味線、太鼓、銅鑼」。どれも藩政時代から長きにわたって石川・金沢の風土に根付いてその音色を紡いできたものです。

“琴”は江戸時代、武家における女性の教養の一つとして、また明治以降も女性のたしなみとして教えられ、その音色は心地良くしみわたります。“三味線”は藩政時代、金沢の東・西・主計町の花柳界で地唄、長唄、民謡などの伴奏に用いられ、特にその音色が重視されてきました。

“太鼓”は、藩政時代、加賀藩では武芸より文化芸能に力を入れたことで、能楽や雅楽、神事、仏事、祭礼用の楽器として需要が多く発展していきました。

“銅鑼”は中国から日本に伝わって、もともとは出帆や合戦の合図として使われていました。やがてその音の壮麗さから茶席で使われるようになり、金沢では茶道の普及とともに制作されるようになりました。この度の企画展では、このように百万石の文化の質を高めてきた雅な稀少伝統工芸の在りようをご紹介します。

出展者：株式会社浅野太鼓楽器店（太鼓）、魚住為楽（銅鑼）、琴三絃野田屋（琴）、福崎三絃店（三味線）（五十音順）

期間 2020年3月27日(金)～5月18日(月) 時間 9:00～17:00 (最終日のみ15時まで)
会場 2F 第4展示室(有料ゾーン)

Event - お琴の演奏会 -

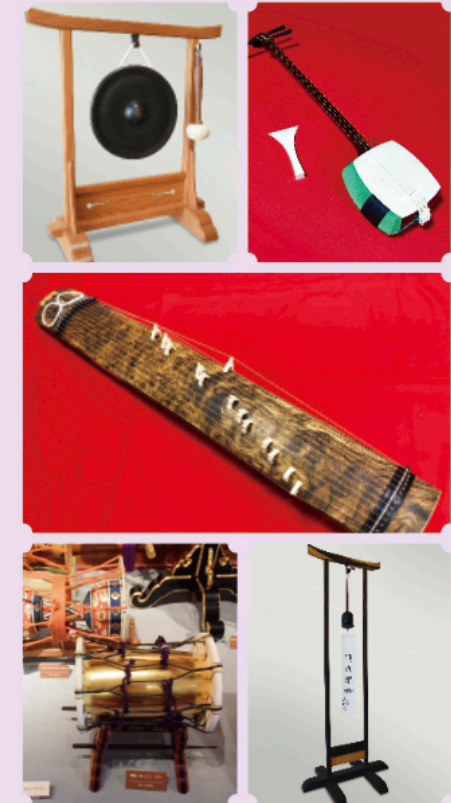
春のかほり古都のしらべ さくらコンサート

日時 4月4日(土) 10:30～、13:30～ (演奏時間は各回30分)
場所 石川県立伝統産業工芸館 東口1階エントランスホール 料金 無料
演奏 琴仲良しグループ O・K・R 監修 石川県華曲連盟 理事長 田中杉英勢

WS Day - 三味線教室 -

三味線で「さくらさくら」が弾けるようになります。

日時 4月18日(土) 10:00～、10:40～、11:20～、13:00～、13:40～、14:20～、15:00～
参加費 ¥500 定員 各回3名
対象 小学生以上 講師 福崎三絃店 岡部将英
企画展関連イベント! 当日飛び入り参加大歓迎! 予約も可 (TEL:076-262-2020)



体験 PROGRAM 常時体験出来ます

水引ぼち袋



(材料費実費 / ¥500+入館料)

前組工



(材料費実費 / ¥500+入館料)

組子のコースター



(材料費実費 / ¥1,000+入館料)

WS Day 本質の材料でつくろ カスタネット



(材料費実費 / ¥600+入館料)

【受付時間】
●9:00～11:00 ●13:30～16:00
【所要時間】
いずれも約20分程度
※5人以上で体験希望の場合は3日前までに電話予約をお願いします。TEL:076-262-2020
※上記の体験はいずれも当館2Fへの入館が条件となっております。入館料は下記をご覧ください。

次回企画展

5/22(金)～7/13(月)
きもちとかたち
能登がやってきた!

伝統工芸士、職人による実演・体験の日程

3月	1日(日) 竹細工★	4月	4日(土) 九谷焼	5月	2日(土) 金沢箔★
	7日(土) 輪島塗		5日(日) 九谷焼		3日(日祝) 金沢箔★
	8日(日) 輪島塗		11日(土) 山中漆器		4日(月祝) 金沢箔★
	14日(土) 山中漆器		12日(日) 山中漆器		5日(火祝) 檜細工★
	15日(日) 山中漆器		18日(土) 牛首袖		6日(水祝) 檜細工★
	20日(金祝) 金沢箔★		19日(日) 牛首袖		9日(土) 川北和紙★
	21日(土) 金沢箔★		25日(土) 金沢仏壇		10日(日) 川北和紙★
	22日(日) 金沢箔★		26日(日) 金沢仏壇		16日(土) 加賀毛針
	28日(土) 仁行和紙★				17日(日) 加賀毛針
	29日(日) 仁行和紙★				23日(土) 郷土玩具
			24日(日) 郷土玩具		30日(土) 金沢漆器
					31日(日) 金沢漆器

【実演時間】午前10時から午後3時まで(正午から午後1時までは休憩)
【実演場所】1階エントランスホール
※日程は変更となる場合がございます。
※詳細は石川県立伝統産業工芸館までお問い合わせ下さい。

開館時間	午前9時～午後5時 (入館は午後4時45分まで)
休館日	4月～11月 毎月第3木曜日 12月～3月 毎週木曜日および年末・年始(12/31～1/3) (祝日の木曜日は除く)
入館料	1階:無料 2階:有料 個人 団体(30名以上) 大人18才以上 260円 210円 大人65才以上 210円 210円 小人17才以下 100円 80円

交通案内

バス JR金沢駅より北鉄バス小立野方面行きに乗り約15分。出羽町で下車。徒歩1分。

タクシー JR金沢駅から約15分。

車 北陸自動車道金沢東または金沢西インターから30分。駐車場有(無料)

いしかわ生活工芸ミュージアム 石川県立伝統産業工芸館

金沢市兼六町1番1号(成巽閣隣り) Tel.076-262-2020 Fax.076-262-8690

